

「家庭の日推進フォーラム」を開催しました

家庭は、家族の温かい人間関係を通して、子どもたちが基本的な規範意識や生活習慣を学ぶ場です。茨城県では、家庭の大切さについて考える契機となるよう毎月第3日曜日を「家庭の日」と定めています。青少年育成茨城県民会議は、「家庭の日」を普及するために茨城県、茨城県少子化対策推進県民会議等と共催で12月17日(日)常磐大学を会場に「地域で育む子育て支援」をテーマに中央フォーラムを開催しました。また、茨城県からの助成を受け、地区フォーラムを青少年を育てるつくば市民の会と鹿嶋市青少年育成市民会議と共催してつくば市と鹿嶋市で開催しました。いずれのフォーラムも多彩な内容で参加者の皆さんに多くのおもてなしを家庭や学校、地域に持ち帰っていただきました。

地区フォーラム つくば市 11月12日(日) つくば市民ホール「つくばね」を会場に約280名の参加のもとで開催しました。

田中保育園児の楽器演奏で始まり、6名の小学生による「わが家の家族」作文発表、地区活動事例発表、つくばみらい市教育委員会教育委員長間宮久子先生の「家庭の日」の講演等を行いました。

また、市内小・中学生から応募のあった240点の「家庭の日」絵画をつくば市民ギャラリーに展示し、市民の皆さんに見ていただきました。



「わが家の家族」作文発表～つくば市～

地区フォーラム 鹿嶋市 12月9日(土) 鹿嶋市三笠まちづくりセンターを会場に約600名の参加のもとで開催しました。進行は鹿嶋市高校生会の皆さんが行いました。

鉾田第二高等学校邦楽部の皆さんの琴の合奏に始まり、家庭の日推進ふれあい標語・絵画優秀作品表彰、「かかしの旅」上映、シンポジウムを行いました。

シンポジウムは「家庭」をテーマに中学生・高校生、主婦、会社員等がパネリストとなり様々な意見を交わしました。応募のあった「ふれあい標語3,791点、絵画809点」は同センター体育館に展示しました。

「家庭の日」絵画・ポスターを募集しました



「しょうじはり」
那珂市立戸多小学校4年 小田部 明広

青少年育成茨城県民会議は、「家庭の日」の普及運動を一層盛り上げるため、「家庭の日」絵画・ポスターを募集しています。

平成18年度の作品の募集にあたっては、小学生の部、中学生の部ともに1市町村3点以内としました。

17市町村から小学生の部3,329点の中から42点が、中学生の部では678点の中から28点が、併せて70点の応募がありました。

これら作品は、平成19年2月14日に開催した青少年健全育成茨城県推進大会会場に展示し、多くの参加者に見ていただくとともに、各部門ともに優秀作品1点を投票していただき、各部門2点を選出しました。

この4点の優秀作品は青少年育成国民会議主催の「家庭の日」絵画・ポスター展に出展しました。

その絵画・ポスター展で那珂市立戸多小学校4年小田部明広君の作品が「児童(小学生)の部」の最優秀賞に輝きました。

県民会議応募者の皆さんは、ホームページに掲載してあります。



「家庭の絆」
筑西市立下館西中学校2年 大森 咲



「もち丸め」
石岡市立府中中学校3年 高栖 幹子



「ビンゴで当たった！」
笠間市立実戸小学校6年 松島 晨乃